臨床研究等の情報公開

研究課題名	泌尿器科癌に対する治療介入と効果についての多施設共同後ろ向き臨床研 究
研究機関	弘前大学大学院医学研究科 青森市民病院、青森県立中央病院 他
研究内容	医学の進歩により、新しい薬剤、治療法が開発されますが、臨床試験で全ての疑問が解決されるわけではありません。本研究では、当院にて泌尿器癌に対する治療をお受けになった患者さんを対象に過去の臨床データをもとに、泌尿器癌の治療効果と効果を後ろ向きに検討し、現状把握と今後の治療指針を検討することを目的とします。
実施期間	 実施許可日~2031 年 3 月 31 日
対象者	2005年1月1日から2030年12月31日までに、泌尿器癌に対し当院にて 治療を受けた方を対象とします。疾患名は、前立腺癌、尿路上皮癌、腎癌、 その他の悪性腫瘍です。
実施方法	通常の診療・治療で必要な検査、測定された採血結果を用いて研究を行いますので、患者さんに新たな侵襲や負担が発生することはありません。当院のカルテに記載されている情報のうち、既往歴、治療情報、採血結果、病理結果、病理標本、再発などの予後情報について、標記研究課題実施のために利用します。疾患毎に、治療法とその効果、予後について、統計解析的手法を用いて比較することで、現状把握と今後の治療指針を検討する上での重要な資料にしたいと思います。なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)行います。研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。 この結果は普遍的である必要があり、複数の施設のデータを合わせて解析を行います。そのため、弘前大学大学院医学研究科泌尿器科学講座へ得られた情報を提供します。
参加撤回の自由	患者さん本人、またそのご家族が解析対象となることを望まない場合、 研究対象から除外します。その場合、診療において不利益となることはあ りません。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済みの場合 は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますのでご了承願 います。
問合せ先	研究責任者: ひ尿器科部長 吉川 和暁 〒030-0821 青森市勝田一丁目 14番 20号 青森市民病院 ひ尿器科 Tal: 017-734-2171 (代表)